

(仮称) 神戸複合産業団地南地区産業団地
再生可能エネルギー活用の計画具体化検討業務 仕様書

1. 業務の概要

本市が現在事業を進めている「(仮称) 神戸複合産業団地南地区産業団地」は、持続可能な社会の実現に向けて再生可能エネルギーの活用、脱炭素型のインフラ整備など先進技術の開発・発展に貢献する「スマート産業団地」を目指している。

当団地は、別紙業務対象範囲図に示す「GX 戦略地域候補エリア」を対象地域として、経済産業省が公募を実施した「GX 戦略地域（脱炭素電源活用型）（以下、「GX 戦略地域」という。）」において、既存産業団地を含む PPA により脱炭素電力を供給する計画として申請し、既に有望地域として選定されている。

本業務は、今後予定されている GX 戦略地域の本選定に向け、再生可能エネルギー活用計画の更なる具体化に取り組む業務である。

2. 業務対象範囲

(仮称) 神戸複合産業団地南地区産業団地（以下、「新産業団地」という。）の一部（別紙のとおり）

3. 業務期間

契約締結日の翌日から令和9年3月31日まで

4. 業務内容

(1) 新産業団地（GX 戦略地域候補エリア）で使用する脱炭素電力供給方法の計画

新産業団地並びに神戸市内の既存産業団地*の屋上等の空間を活用した脱炭素電力の供給方法を計画すること。

※屋上等の空間活用が想定される神戸市内の既存産業団地（別紙参照）

神戸テクノ・ロジスティックパーク（西区見津が丘）、神戸サイエンスパーク（西区井吹台東町）、神戸ハイテクパーク（西区室谷）、西神インダストリアルパーク（西区高塚台）、神戸流通センター（須磨区弥栄台）、六甲アイランド（東灘区向洋町東、西）

(2) 新産業団地（GX 戦略地域候補エリア）での蓄電池活用方法の計画

効率的な電力需給管理をしつつ、新産業団地進出企業のレジリエンス確保にも資するよう、蓄電池の活用方法について事業採算性の検証も含めて計画すること。

(3) 既存産業団地等、市内立地企業との電力需給契約に向けた資料作成等

既存産業団地等、市内立地企業との電力需給契約に向けた働きかけに際して必要となる提案資料（PPA 計画、蓄電池等の活用方法、想定される電力料金など）の作成や合意形成に向けた効率的な手法を検討すること。併せて、送配電事業者等関係機関への各種申請など必要な手続きを整理すること。（各企業への営業活動・募集・契約は、本市が別途選定するエネルギーマネジメント事業者が行う予定である。）

(4) 「GX 戦略地域」選定に向けた国への申請等に関する資料の作成支援*

※GX 戦略地域への選定期間は、令和8年夏頃の予定

(5) エネルギーマネジメント事業者選定における条件設定案作成

※上記(1)～(3)の計画内容等は、特定の事業者のみ実施可能としないよう留意すること。

5. 打合せ

打合せ時期及び回数は下記のとおり想定しているが、その他必要に応じて打合せするものとする。

- ① 初回打合せ：業務着手時
- ② 中間打合せ：1回程度
- ③ 最終打合せ：報告書とりまとめ時

6. 提供可能情報

- ① 『『スマート産業団地』の実現に向けた検討業務』報告書（令和4年度）
- ② 「建築物再生可能エネルギー利用促進区域及び特例需要場所制度を活用した太陽光発電設備導入可能性等調査業務」報告書（令和7年度）
- ③ GX戦略地域の申請に関する情報

その他、業務に必要な本市所有の関係情報は、協議のうえ提供する。

7. その他

仕様書の内容について疑義が生じた場合、又は本仕様書に定めのない事項については、その都度、市及び受託者が協議のうえ、定めるものとする。

以上

別紙 業務対象範囲



新産業団地の住所：神戸市西区押部谷町木見^{こうみ}